

I. 湧き水の流れをたどって

■道程 / 5050m ■所要時間 / 約1時間41分(見学時間を除く)

- みずほ台駅 (西口)
500m 10分
- ① 栗谷津公園 (倶利伽羅不動)
500m 10分
- ② 針ヶ谷氷川神社
350m 7分
- ③ 針ヶ谷小学校 (南通遺跡)
900m 18分
- ④ 泉蔵院
100m 2分
- ⑤ 竹間神社
100m 2分
- ⑥ 鎌倉街道
100m 2分
- ⑦ こぶしの里
250m 5分
- ⑧ 三芳町立歴史民俗資料館 (旧池上家住宅)
250m 5分
- ⑨ 竹間沢車人形・里神楽 (前田家・個人宅)
150m 3分
- ⑩ 光明院跡
300m 6分
- ⑪ 市街道・河岸道
50m 1分
- ⑫ 月待地蔵
500m 10分
- ⑬ 新開公園
200m 4分
- ⑭ 唐沢公園 (新開遺跡の碑)
900m 18分
- みずほ台駅 (西口)

★…町の指定文化財



⑧旧池上家住宅



⑦こぶしの里

① 倶利伽羅不動 通称「栗谷ツの不動様」とも呼ばれ、嘉永元年(1848)に建立されている。倶利伽羅不動は、水神として湧き水の流れ出る所に祀られることが多い。

④ 泉蔵院 青龍山寿福寺泉蔵院と号する。本尊は不動明王立像。新座市大和田普光明寺の末寺として承応三年(1654)の創建と伝えられる。勢至堂に安置される勢至菩薩坐像(非公開)は、江戸時代初期の作風を残す。境内には室町期の宝篋印塔の笠部が残る。

⑦ 竹間沢こぶしの里 春には崖線を越前水仙やこぶしの花が彩り、空とのコントラストが美しい。また、6月初旬には竹間沢ほたる育成会が保護・育成を行っているゲンジボタルが飛び交い、幻想的風景を見ることができる。

⑧ 旧池上家住宅 三芳町立歴史民俗資料館に移築復元された茅葺き屋根の民家。江戸時代末期から明治時代初頭の建築と推定される。建坪66坪、三列三段9間取りの大型の家屋である。三芳町指定有形文化財。